

令和6年度 スポーツ活動に関する市民アンケートの結果について

1 調査概要

(1) 目的

「する」、「みる」、「ささえる」というそれぞれの関わり方でのスポーツ活動について、市民の皆様の現状やニーズ等を把握し、スポーツ推進計画の進捗確認、施策の見直し及び改善のために活用するもの

(2) 調査期間

令和6年5月20日（月）から令和6年6月30日（日）まで

(3) 調査対象・調査方法・回答数

調査対象	調査方法	回答数
18歳以上の八戸市民	WEBアンケート	162
市政モニター	調査票郵送・回収	97
合 計		259

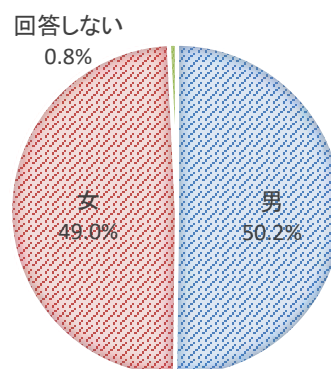
2 調査結果

あなた自身のことについて

問1-1. あなたの性別を教えてください。

(n=259)

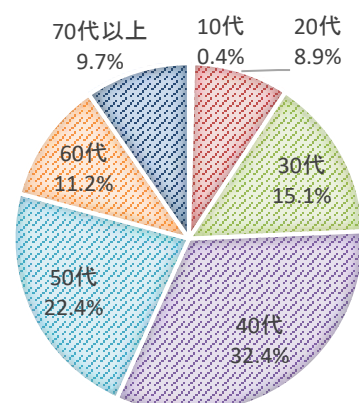
性 別	回答数	構成比(%)
男	130	50.2
女	127	49.0
回答しない	2	0.8



問1-2. あなたの年齢を教えてください。

(n=259)

年 齢	回答数	構成比(%)
10代	1	0.4
20代	23	8.9
30代	39	15.1
40代	84	32.4
50代	58	22.4
60代	29	11.2
70代以上	25	9.7

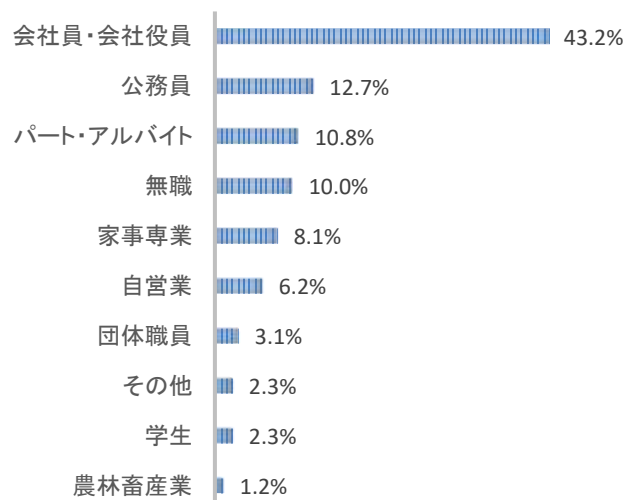


※構成比(%)は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。

問 1-3. あなたの職業を教えてください。

(n=259)

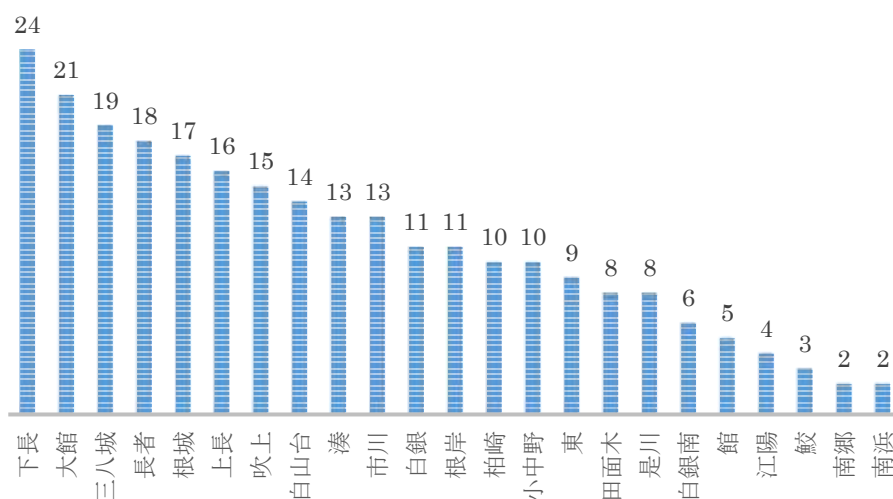
職 業	回答数	構成比 (%)
会社員等	112	43.2
公務員	33	12.7
パート等	28	10.8
無職	26	10.0
家事専業	21	8.1
自営業	16	6.2
団体職員	8	3.1
その他	6	2.3
学生	6	2.3
農林水産業	3	1.2



※構成比 (%)は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。

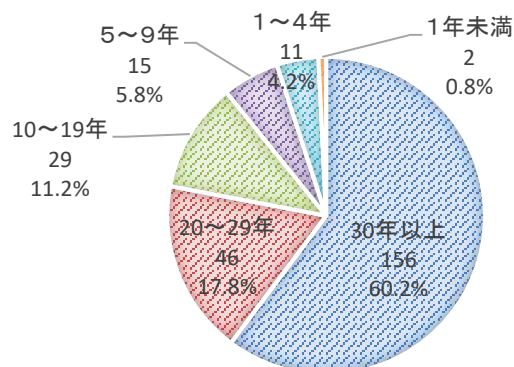
問 1-4. あなたがお住いの地域を教えてください。

(n=259)



問 1-5. あなたが八戸市にお住いの年数を教えてください。

(n=259)

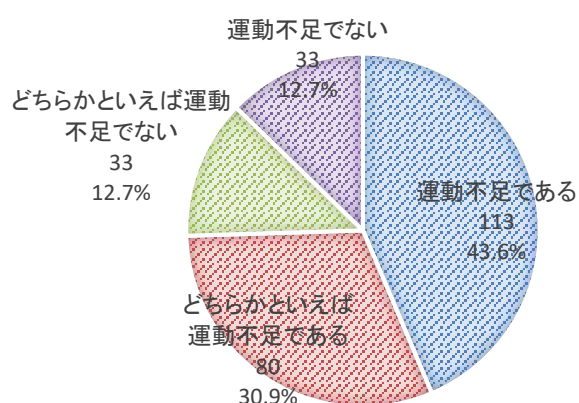
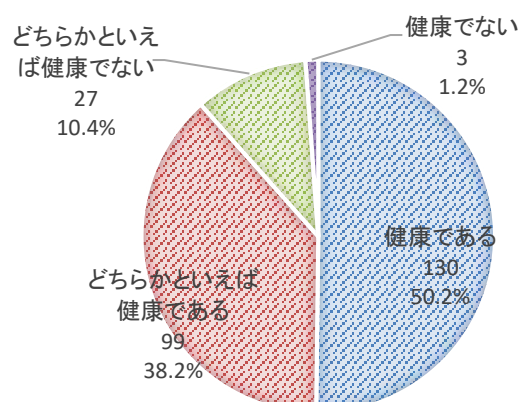


※構成比 (%)は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。

問 1-6. あなたの現在の健康状態について教えてください。

問 1-7. あなたは現在、運動不足だと思いますか。

(n=259)



※構成比 (%)は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%とならない場合がある。

現在の健康状態については、「健康である」が全体の 50.2%と最も多く、次いで、「どちらかといえば健康である」が 38.2%、「どちらかといえば健康でない」が 10.4%、「健康でない」が 1.2%となった。

一方、運動不足だと思うかについては、「運動不足である」が 43.6%と最も多く、次いで、「どちらかといえば運動不足である」が 30.9%、「どちらかといえば運動不足でない」と「運動不足でない」が 12.7%となった。

(参考) 問 1-6・問 1-7 クロス集計

(n=259)

	健康である	どちらかといえば健康である	どちらかといえば健康でない	健康でない	合計
運動不足である	54 (41.5%)	40 (40.4%)	17 (63.0%)	2 (66.7%)	113
どちらかといえば運動不足である	36 (27.7%)	35 (35.4%)	8 (29.6%)	1 (33.3%)	80
どちらかといえば運動不足でない	18 (13.8%)	14 (14.1%)	1 (3.7%)	0 (0.0%)	33
運動不足でない	22 (16.9%)	10 (10.1%)	1 (3.7%)	0 (0.0%)	33
合計	130	99	27	3	259

※構成比 (%)は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%とならない場合がある。

「健康である」と答えた人の 41.5%が「運動不足である」、27.7%が「どちらかといえば運動不足である」と答え、運動不足を感じている結果となった。また、「どちらかといえば健康でない」と答えた人の 63.0%が「運動不足である」、29.6%が「どちらかといえば運動不足である」と答え、「健康である」と答えた人より運動不足だと考えている人の割合は多かった。

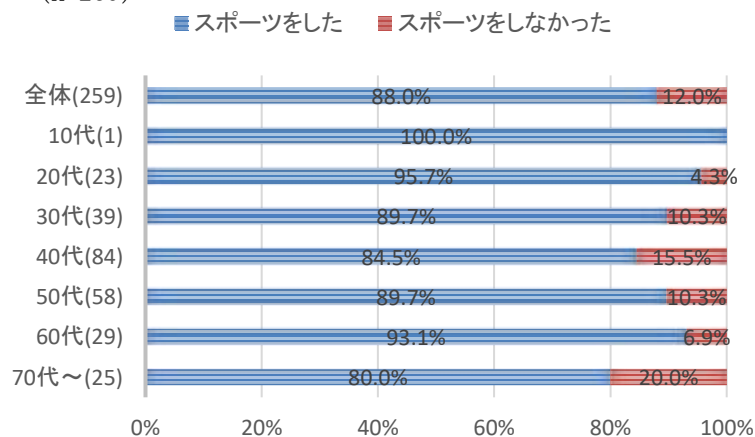
「する」スポーツについて

問 2-1. あなたが過去 1 年間で 1 度でもおこなったことのあるスポーツを教えてください。

(複数回答可)

スポーツの実施状況

(n=259)



(参考) R 5 年度との比較 (%)

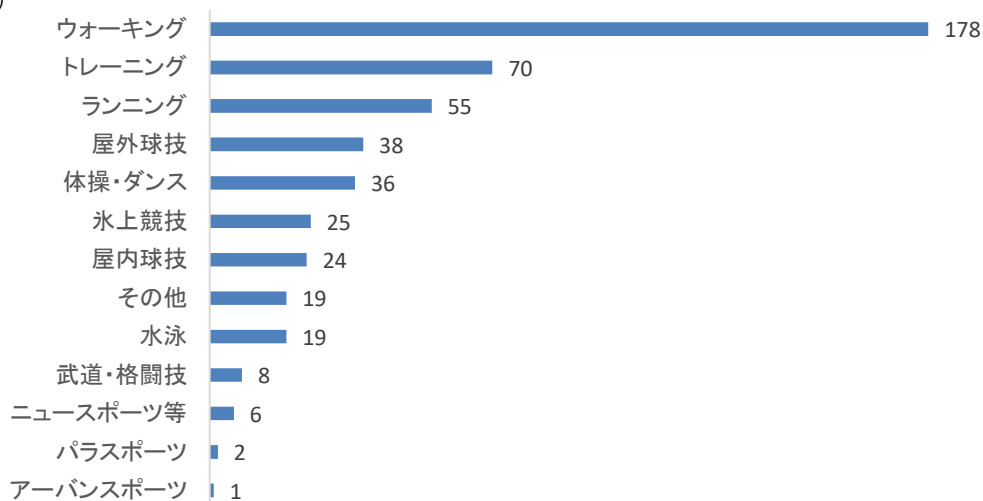
	R 5	R 6	比較
10 代	100.0	100.0	±0.0
20 代	81.8	95.7	+13.9
30 代	87.9	89.7	+1.8
40 代	84.3	84.5	+0.2
50 代	84.6	89.7	+5.1
60 代	95.2	93.1	-2.1
70 代~	94.1	80.0	-14.1

過去 1 年間でおこなったスポーツについて聞いたところ、スポーツを 1 度でもおこなった人は 88.0%、おこなわなかった人は 12.0% となった。年代別では、10 代が 100.0%、20 代が 95.7% であり、30 代 89.7% 等と続き、最も低い年代は 40 代の 84.5% となった。

また、令和 5 年度のアンケート結果と比較すると、スポーツをおこなった人の割合は、20 代では 13.9%、30 代 1.8%、40 代 0.2%、50 代では 5.1% 増加しており、60 代は 2.1% 減少、70 代は 14.1% 減少していた。

過去 1 年間にこなったスポーツの種類

(n=481)



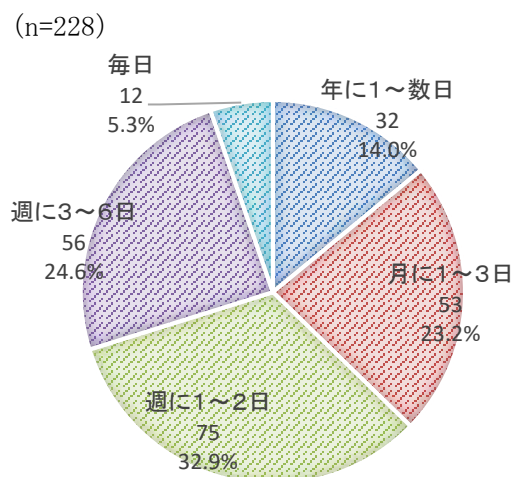
過去 1 年間にこなったスポーツの種類は、「ウォーキング」の回答数が 178 と最も多く、次いで、「トレーニング」70、「ランニング」55、「屋外球技」38、「体操・ダンス」36、「氷上競技」25、「屋内球技」24、「その他」19 などとなった。また、その他では、サイクリング、キックボクシング、ラジオ体操、トレッキング、登山、スキー、乗馬、トランポリン、太極拳等があった。

(スポーツをおこなった人に対する質問)

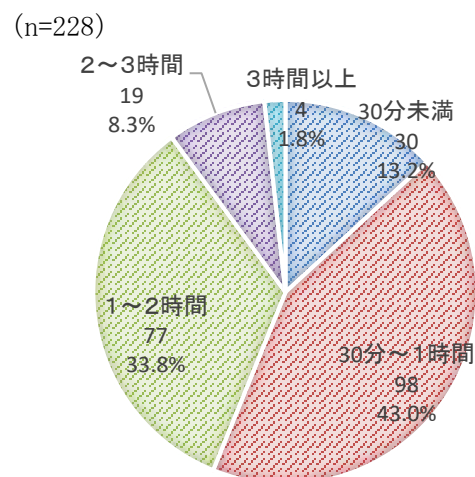
問 2-2. そのスポーツをおこなった頻度を教えてください。

問 2-3. そのスポーツをおこなった 1 日あたりの時間を教えてください。

スポーツをおこなった頻度



スポーツをおこなった 1 日あたりの時間



※構成比 (%)は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%とならない場合がある。

過去 1 年間でスポーツをおこなった頻度は、「週に 1 ～ 2 日」が 32.9%と最も多く、次いで、「週に 3 ～ 6 日」が 24.6%、「月に 1 ～ 3 日」が 23.2%、「年 1 ～ 数日」が 14.0%、「毎日」が 5.3%となった。

また、1 日あたりの時間は「30 分～ 1 時間」が 43.0%と最も多く、次いで、「1 ～ 2 時間」が 33.8%、「30 分未満」が 13.2%、「2 ～ 3 時間」が 8.3%、「3 時間以上」が 1.8%となった。

(参考) 問 2-2・問 2-3 クロス集計

(n=228)

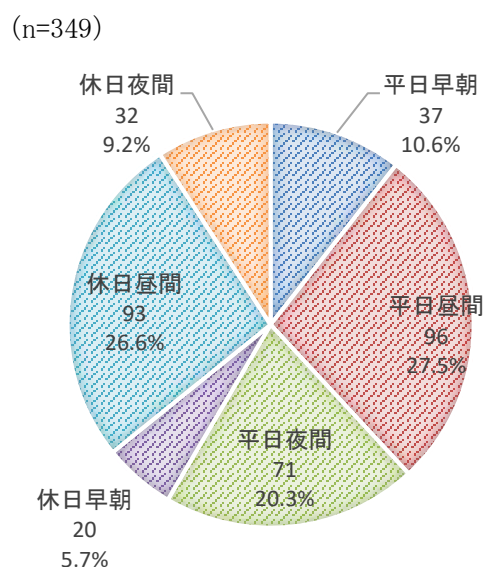
	毎日	週 3 ～ 6 日	週 1 ～ 2 日	月 1 ～ 3 日	年 1 ～ 数日	合計
30 分未満	2	9	9	7	3	30
30 分～ 1 時間	6	24	35	24	9	98
1 ～ 2 時間	3	19	20	19	16	77
2 ～ 3 時間	1	4	8	2	4	19
3 時間以上	0	0	3	1	0	4
合計	12	56	75	53	32	228

スポーツの 1 日あたりの時間と頻度の関係を見ると、「30 分～ 1 時間」を「週 1 ～ 2 日」おこなった人が 35 人と最も多く、次いで、「30 分～ 1 時間」を「週 3 ～ 6 日」、「月 1 ～ 3 日」が 24 人となった。また、30 分以上を週 1 日以上頻度でおこなった人（表の赤囲み）は 123 人おり、その割合はスポーツをおこなった人 228 人の 53.9%、全回答者 259 人の 47.5%となった。

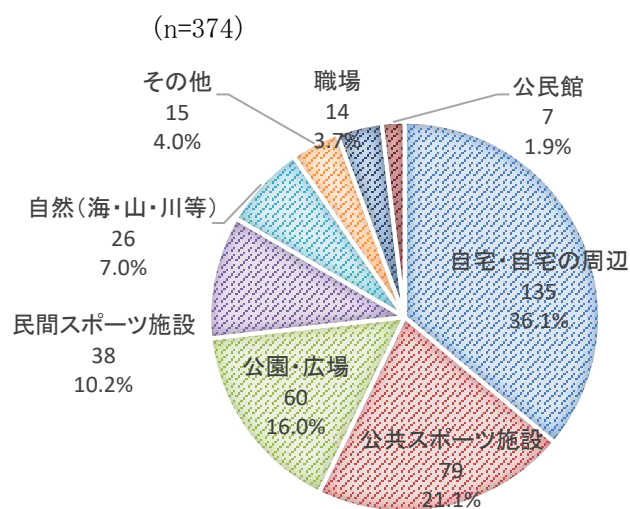
問 2-4. そのスポーツをおこなった時間帯を教えてください。(複数回答可)

問 2-5. そのスポーツをおこなった場所を教えてください。(複数回答可)

スポーツをおこなった時間帯



スポーツをおこなった場所



※構成比 (%)は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%とならない場合がある。

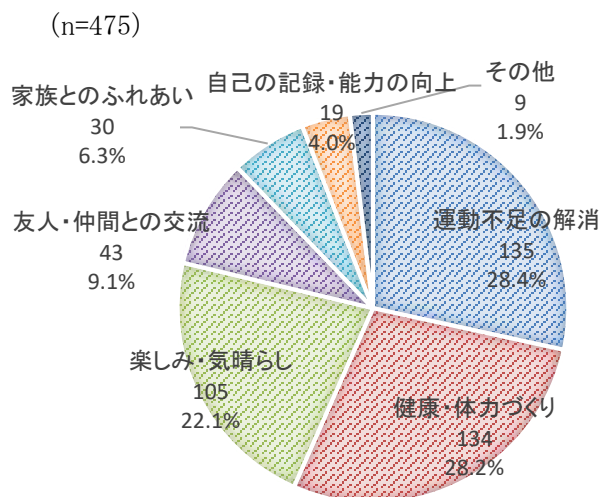
スポーツをおこなう時間帯は、「平日昼間」が 27.5%と最も多く、次いで、「休日昼間」26.6%、「平日夜間」20.3%、「平日早朝」10.6%、「休日夜間」9.2%、「休日早朝」5.7%となった。

スポーツをおこなった場所は、「自宅・自宅周辺」が 36.1%と最も多く、次いで、「公共スポーツ施設」21.1%、「公園・広場」16.0%、「民間スポーツ施設」10.2%、「自然」7.0%、「その他」4.0%などとなった。また、その他としては、大型スーパーマーケット、小学校体育館、ダンス教室、病院のデイケア施設などの回答があった。

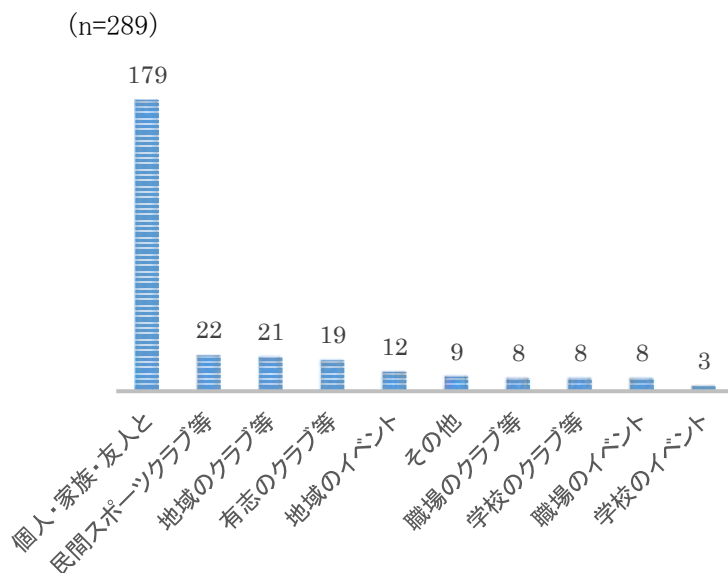
問 2-6. そのスポーツをおこなった理由を教えてください。(複数回答可)

問 2-7. そのスポーツをどのような形でおこなったかを教えてください。(複数回答可)

スポーツをおこなった理由



スポーツをおこなった形態



※構成比 (%)は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%とならない場合がある。

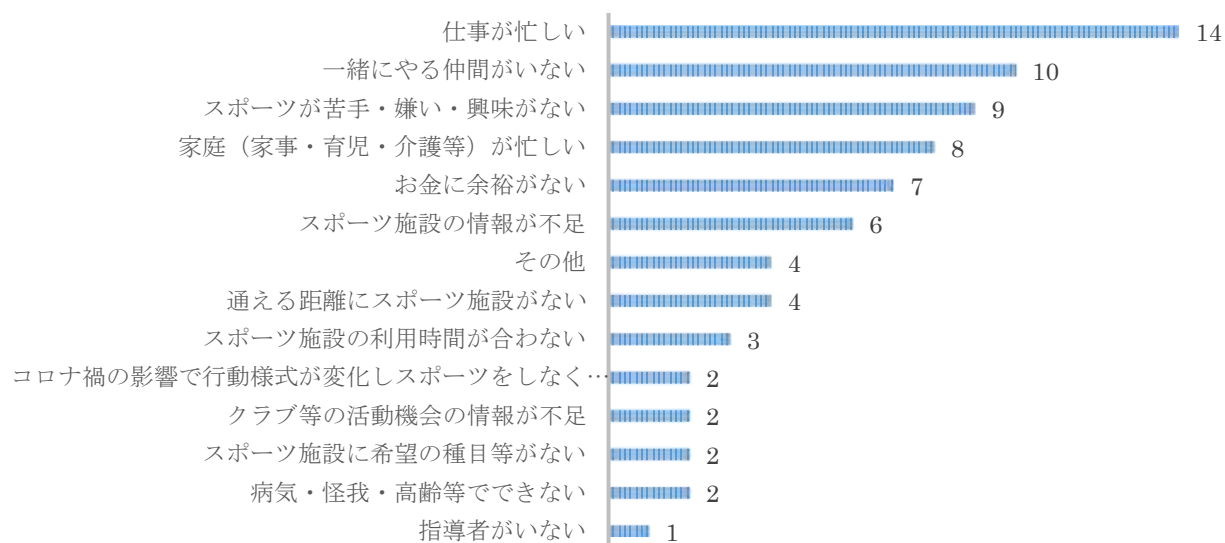
スポーツをおこなった理由は、「運動不足の解消」が 28.4%と最も多く、次いで「健康・体力づくり」28.2%、「楽しみ・気晴らし」22.1%、「友人・仲間との交流」9.1%、「家族とのふれあい」6.3%、「自己の記録・能力の向上」4.0%、「その他」1.9%となった。また、その他の理由としては、「ダイエット」、「地域の清掃活動」、「競技の普及活動・指導」などがあった。

スポーツをおこなった形態は、「個人・家族・友人と」の回答数が 179 と最も多く、次いで、「民間スポーツクラブ等」22、「地域のクラブ等」21、「有志のクラブ等」19、「地域のイベント」12、「その他」9 などとなった。また、その他の形態としては、「病院のデイケア」、「習い事」、「エスプロモの教室」などがあった。

(スポーツをおこなわなかった人に対する質問)

問 2-8. あなたがスポーツをおこなうことへの妨げになっているものを教えてください。(複数回答可)

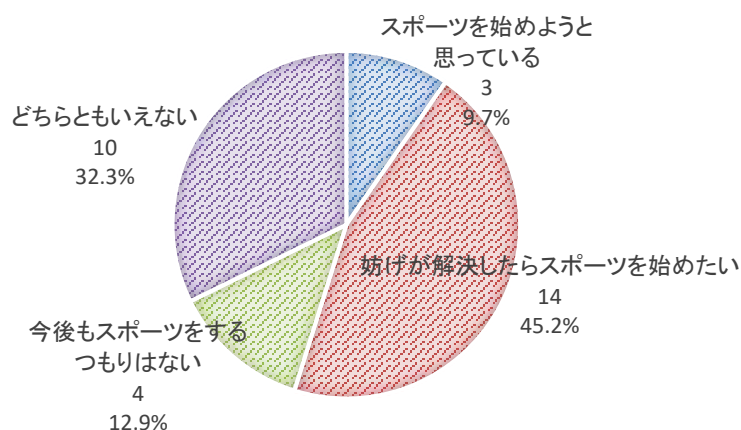
(n=74)



スポーツをおこなわなかった人のその妨げになっているものとしては、「仕事忙しい」の回答数が14と最も多く、次いで「一緒にやる仲間がいない」10、「スポーツが苦手・嫌い・興味がない」9、「家庭(家事・育児・介護等)が忙しい」8、「お金に余裕がない」7、「スポーツ施設の情報が不足」6、「その他」4などとなった。また、その他としては、「畑作業」、「モチベーションがあがらない」などがあつた

問 2-9. あなたがスポーツをおこなうことについて、今後の予定を教えてください。

(n=31)



※構成比(%)は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。

スポーツをおこなうことについての今後の予定は、「妨げが解決したらスポーツを始めたい」が45.2%と最も多く、次いで、「どちらともいえない」32.3%、「今後もスポーツをするつもりはない」12.9%、「スポーツを始めようと思っている」9.7%となった。

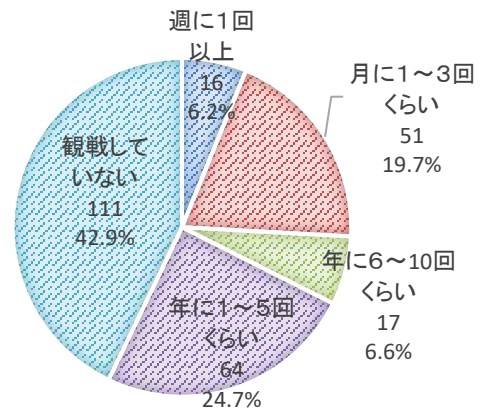
「みる」スポーツについて

問 3-1. あなたが過去 1 年間で直接会場に行き、スポーツ観戦したことがあれば頻度を教えてください。
※プロ・アマチュア・子どもの部活動等、あらゆるスポーツ観戦を対象とし、複数ある場合は合計したおよその頻度でお答えください。

スポーツの観戦状況

(n=259)

	回答数	観戦率(%)	
週に 1 回以上	16	6.2	<u>57.1</u>
月に 1 ～ 3 回	51	19.7	
年に 6 ～ 10 回	17	6.6	
年に 1 ～ 5 回	64	24.7	
観戦していない	111	42.9	42.9



※57.1%=(16+51+17+64)÷259

※構成比(%)は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。

(参考) スポーツ推進計画 数値目標

	R 元年	R 4 年	R 5 年	目標値
アマスポーツも含めたスポーツ観戦率	29.5%	19.0%	<u>57.1%</u>	27.0%

過去 1 年間に会場でスポーツ観戦をした頻度は、「年に 1 ～ 5 回」24.7%が最も多く、次いで、「月に 1 ～ 3 回」19.7%、「年に 6 ～ 10 回」6.6%、「週に 1 回以上」6.2%という結果となった。また、「観戦していない」は 42.9%だった。

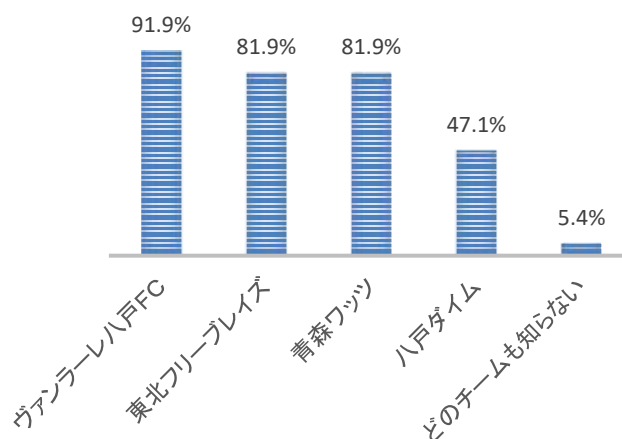
スポーツ推進計画において、数値目標としている「アマスポーツも含めたスポーツ観戦率」については、「年 1 ～ 5 回」から「週に 1 回以上」までの回答数の合計から観戦率を算出すると、R 5 年実績値は 57.1%となり、R 4 年から 38.1%の増加、目標値を 30.1%上回る結果となった。

問 3-2. 次のプロスポーツチームの中で、あなたが知っているチームを教えてください。（複数回答可）

地域プロスポーツチームの認知度

(n=259)

	回答数	認知度
ヴァンラーレ八戸FC	238	91.9%
東北フリーブレイズ	212	81.9%
青森ワッツ	212	81.9%
八戸ダイム	122	47.1%
どのチームも知らない	14	5.4%



地域プロスポーツチームの認知度は、「ヴァンラーレ八戸FC」が91.9%と最も高く、「東北フリーブレイズ」、「青森ワッツ」はともに81.9%、「八戸ダイム」47.1%、「どのチームも知らない」5.4%となった。

問 3-3. あなたが過去1年間に会場で観戦したことがあるホーム戦を教えてください。（複数回答可）

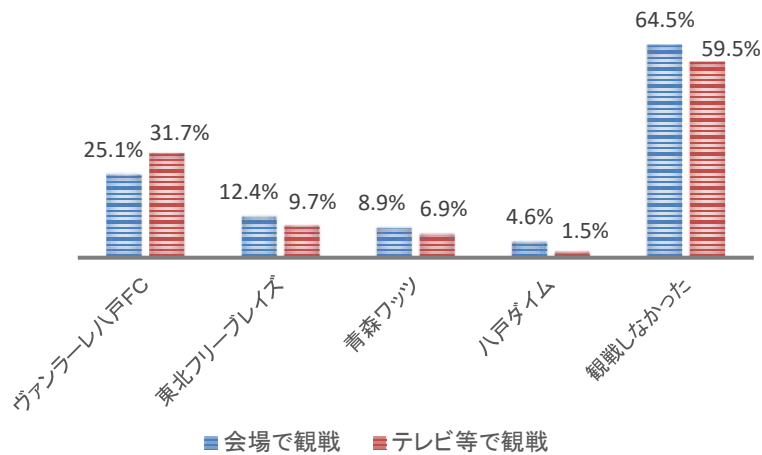
問 3-4. あなたが過去1年間にテレビ等で観戦したことがあるホーム戦を教えてください。

(複数回答可)

地域プロスポーツチームのホーム戦観戦状況

	会場で観戦 (n=299)		テレビ等で観戦 (n=283)	
	回答数	観戦率	回答数	観戦率
ヴァンラーレ八戸FC	65	25.1%	82	31.7%
東北フリーブレイズ	32	12.4%	25	9.7%
青森ワッツ	23	8.9%	18	6.9%
八戸ダイム	12	4.6%	4	1.5%
どのホーム戦も観戦しなかった	167	64.5%	154	59.5%

地域プロスポーツチームのホーム戦観戦状況



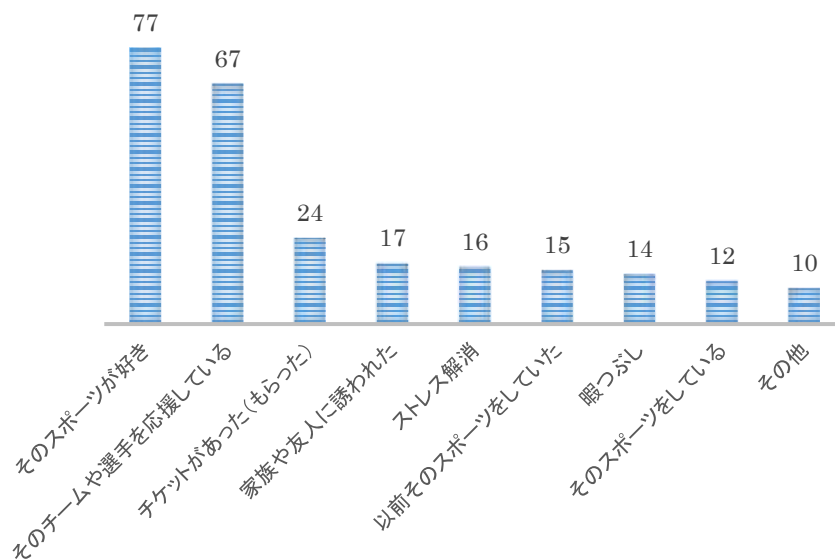
地域プロスポーツチームのホーム戦の観戦状況は、会場での観戦では、「ヴァンラーレ八戸FC」が25.1%と最も高く、次いで、「東北フリーブレイズ」12.4%、「青森ワッツ」8.9%、「八戸ダイム」4.6%という結果となった。また、「どのホーム戦も観戦しなかった」は64.5%だった。

また、テレビ等での観戦では、「ヴァンラーレ八戸FC」が31.7%と最も高く、次いで、「東北フリーブレイズ」9.7%、「青森ワッツ」6.9%、「八戸ダイム」1.5%という結果となった。また、「どのホーム戦も観戦しなかった」59.5%だった。

問 3-5. あなたが観戦した理由を教えてください。(複数回答可)

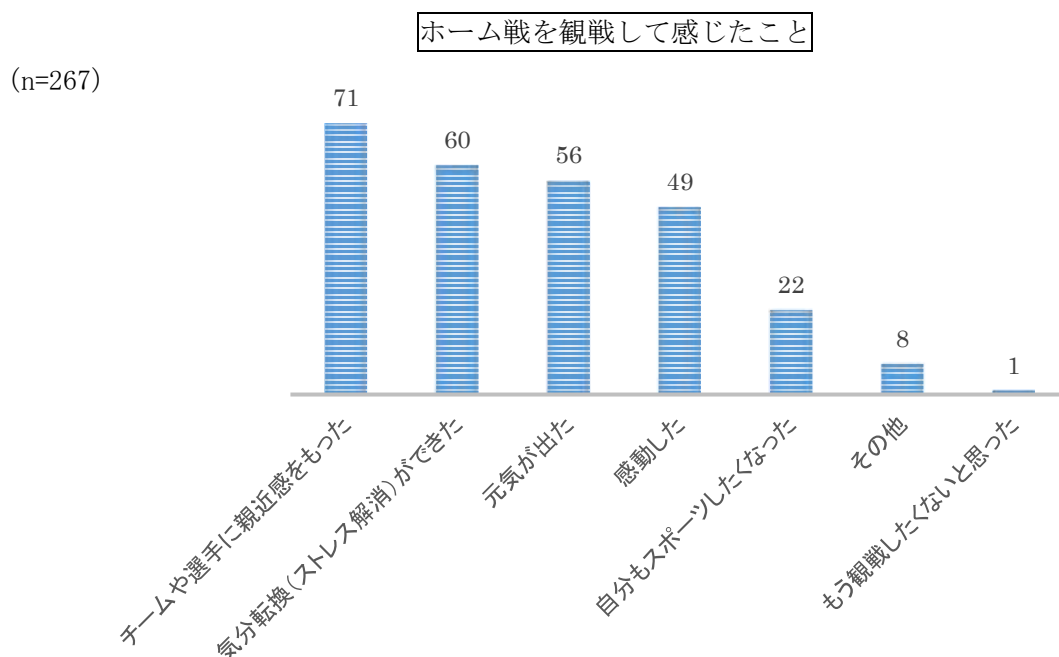
ホーム戦を観戦した理由

(n=252)



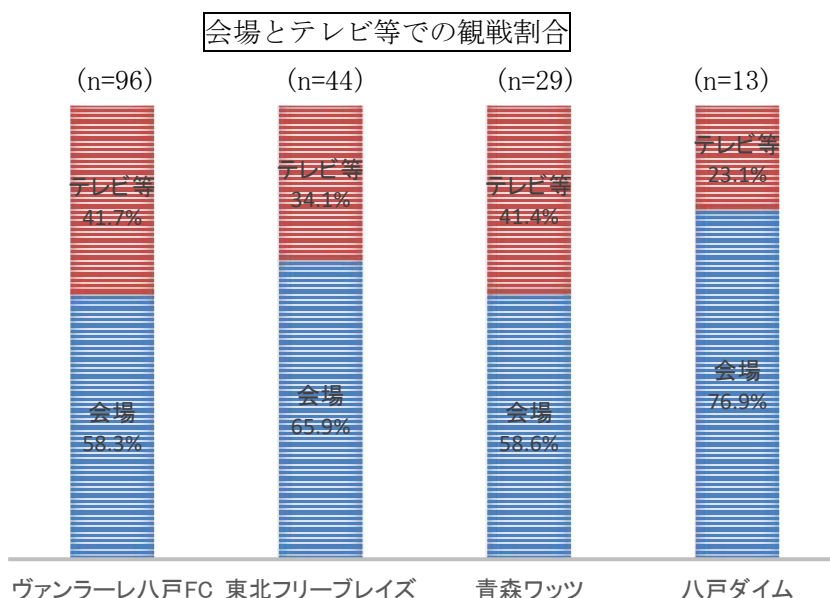
地域プロスポーツチームのホーム戦を観戦した理由は、「そのスポーツが好き」の回答数が77と最も多く、次いで、「そのチームや選手を応援している」67、「チケットがあった(もらった)」24、「家族や友人に誘われた」17、「ストレス解消」16などとなった。

問 3-6. あなたが観戦してどのようなことを感じたかを教えてください。（複数回答可）



ホーム戦を観戦して感じたことは、「チームや選手に親近感をもった」の回答数が 71 と最も多く、次いで、「気分転換（ストレス解消）ができた」 60、「元気が出た」 56、「感動した」 49 などとなった。

問 3-7. あなたが過去 1 年間で行った観戦は会場とテレビ等での観戦のどちらが多かったですか。

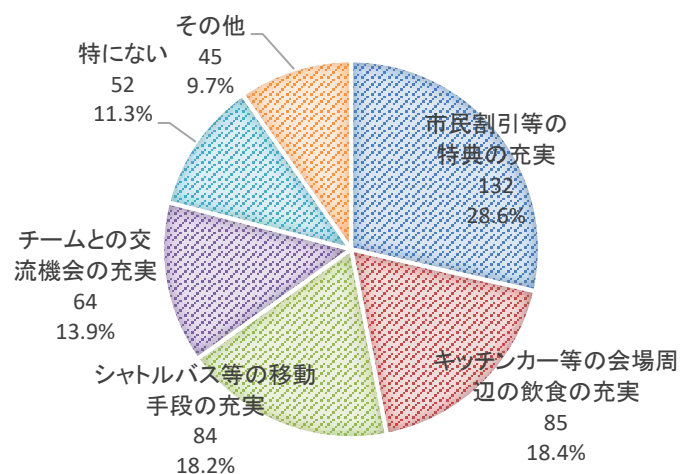


それぞれのホーム戦における会場とテレビ等での観戦割合は、ヴァンラーレ八戸FCが「会場」58.3%、「テレビ等」41.7%、東北フリーブレイズは「会場」65.9%、「テレビ等」34.1%、青森ワッツは「会場」58.6%、「テレビ等」41.4%、八戸ダイムは「会場」76.9%、「テレビ等」23.1%となった。

問 3-8. あなたにプロスポーツを観戦していただくために、必要なことを教えてください。
(複数回答可)

プロスポーツを観戦していただくために必要なこと

(n=462)



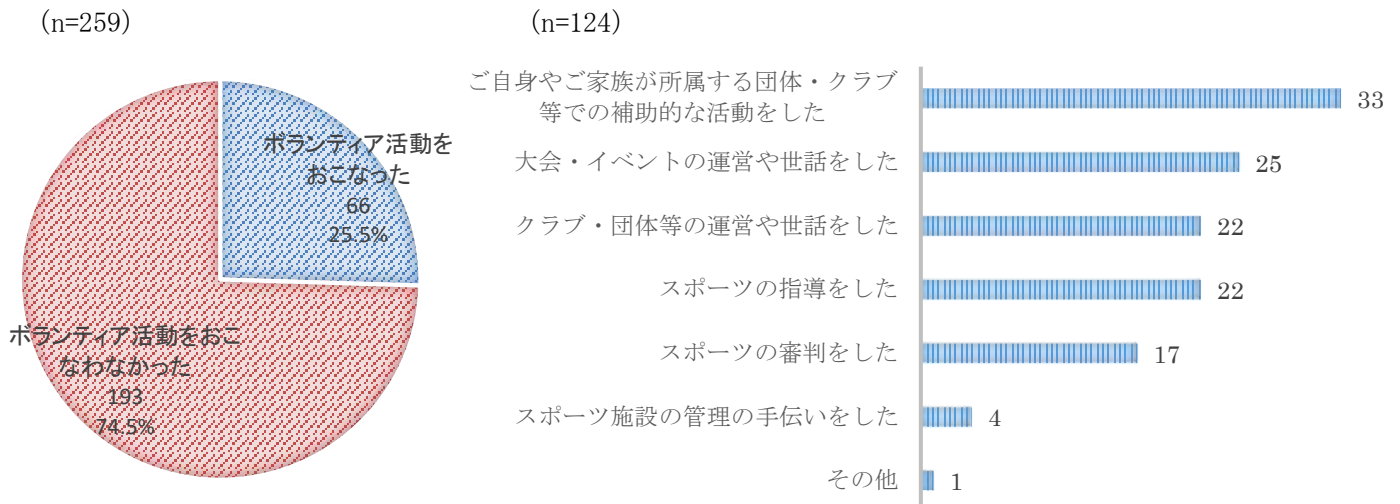
※構成比 (%)は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%とならない場合がある。

プロスポーツを観戦していただくために必要なことは、「市民割引等の特典の充実」が 28.6%と最も多く、次いで、「キッチンカー等の会場周辺の飲食の充実」18.4%、「シャトルバス等の移動手段の充実」18.2%、「チームとの交流機会の充実」13.9%、「特になし」11.3%、「その他」9.7%となった。その他としては、周辺道路の渋滞対策、無料駐車場、スタジアム設備（屋根付き、芝生席を椅子席にする、屋内に授乳やおむつ替えができるスペース、託児所の設置）、チケットの金額、市役所の協力（ユニフォーム着用等による啓蒙活動）、好きなスポーツの試合（バレーボール、ラグビー、プロ野球、大相撲）、日程などの情報、ほかのイベントと併せて開催されると行くきっかけになりやすいなどがあった。

「ささえる」スポーツについて

問 4-1. あなたが過去 1 年間おこなったスポーツに関するボランティア活動について教えてください。
(複数回答可)

スポーツに関するボランティア活動の状況



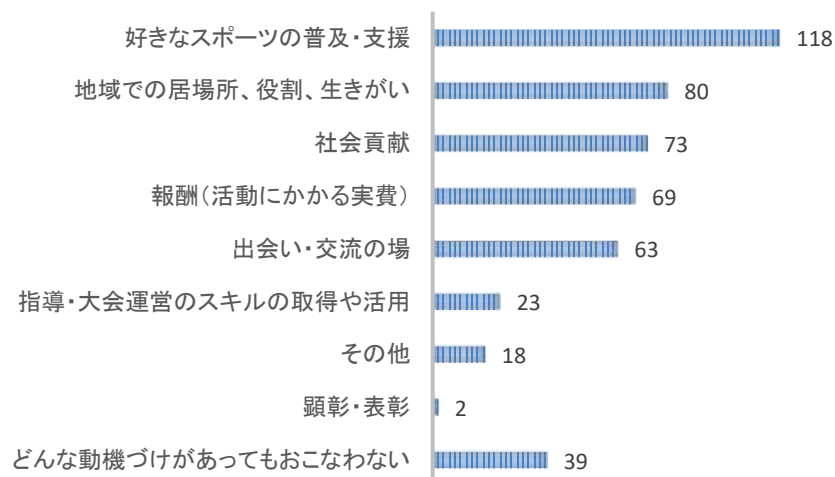
スポーツに関するボランティア活動の状況は、「ボランティア活動をおこなった」が 25.5%、「ボランティア活動をおこなわなかった」が 74.5%となった。

ボランティア活動の内容は、「自身や家族が所属する団体・クラブ等での補助的な活動」の回答数が 33 と最も多く、次いで、「大会・イベントの運営や世話をした」25、「クラブ・団体等の運営や世話をした」22、「スポーツの指導をした」22、「スポーツの審判をした」17 などとなった。

問 4-2. あなたはどんな動機づけがあれば、ボランティア活動を続けたり、おこなったりすると思いますか。(複数回答可)

ボランティア活動に必要な動機づけ

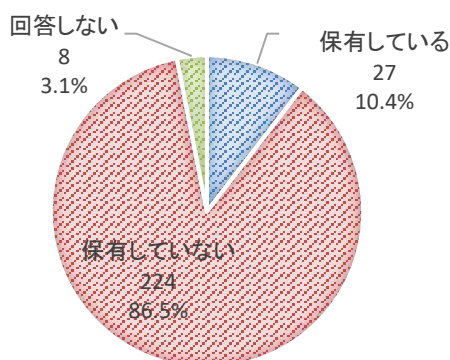
(n=485)



ボランティア活動に必要な動機づけは、「好きなスポーツの普及・支援」の回答数が 118 と最も多く、次いで、「地域での居場所、役割、生きがい」80、「社会貢献」73、「報酬（活動にかかる実費）」69、「出会い・交流の場」63 などとなった。また、「どんな動機づけがあってもおこなわない」は 39 だった。

問 4-3. スポーツに関する資格について、あなたが保有しているかを教えてください。

スポーツに関する資格の保有状況



スポーツに関する資格の保有状況は、「保有している」が 10.4%、「保有していない」が 86.5%、「回答しない」が 3.1%となった。

問 4-4. あなたが保有しているスポーツに関する資格名について、可能な範囲で教えてください。

スポーツに関する保有資格

(バスケットボール) JBA 公認E級審判、JBA 公認E級コーチ

(バレーボール) JVA 公認B級審判員、ソフトバレーボール審判

(サッカー) JFA キッズリーダーU-6 (サッカー)

(野球) JSBB 公認学童コーチ

(スケート) 日本スケート連盟S級審判員、スケートコーチ、スピードスケートライセンス、アイスホッケーコーチ

(日本スポーツ協会)

スポーツコーチングリーダー (コーチングアシスタント)、スポーツデンティスト、スポーツプログラマー

(上記以外)

NP0 法人全国ラジオ体操連盟公認1級ラジオ体操指導士、(一社) 全日本ノルディック・ウォーク連盟指導部講師 (公認指導員)、スポーツフード、健康運動指導士、JBC 公認審判員 (3種)、日本フロアボール連盟ネオホッケーB級審判員、乗馬技能認定ブリティッシュ3級、など